

# Styling Kit GJ-06

フロントグリル No.MGJ2520

取付・取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2丁目15番8号  
TEL:03-6458-7251 FAX:03-6458-7261

この度は、オートエクゼ「スタイリングキットGJ-06」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

**ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。**

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。
5. 製品の浮きや剥がれ防止のため、両面テープ接着時は十分に圧着してください。また、取付作業後24時間以内に洗車や雨天走行は絶対に行わないでください。
6. 製品装着後に360°ビュー・モニター・システム フロントカメラのエーミング調整が必要となる場合があります。

## 警告

本製品はミリ波レーダー（SBS/MRCC）およびAT誤発進抑制機能の作動保証をするものではありません。前走車の種類や状況、道路状況、天候状況、障害物の形状などによっては適切に作動しない場合があります。

ミリ波レーダー（SBS/MRCC）機能は、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の低減を目的としています。各機能には限界がありますので、過信せず、安全運転を心掛けてください。

## 警告

レーダーセンサーが誤作動し思わぬ事故につながる恐れがあるため、本製品を塗装したり、ステッカー（透明なものを含む）およびエンブレムなどを貼付けたりしないでください。

### 適合車種

アテンザセダン／アテンザワゴン（車台番号GJ系-400001～）

### 適合に関するご注意

※製品ご装着前に必ず弊社ウェブサイトにて、適合車種、グレード（最新情報）をご確認下さい。



### 構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	フロントグリル	ABS製 ピアノブラック・艶消し黒 塗装済	1	⑦	スピードナットS	M4	4
②	トラスボルト	M4×12mm	16	⑧	両面テープ	2mm×10mm×2M	1
③	フランジナット	M4	16	⑨	キャップ（センサー無し車用）	ABS製	2
④	トラスボルト	M5×25mm	2	⑩	センサーステー	ABS製	2
⑤	フランジナット	M5	2	⑪	カメラブラケット		1
⑥	トラスタッピング	M4×12mm	4				

### 装着手順

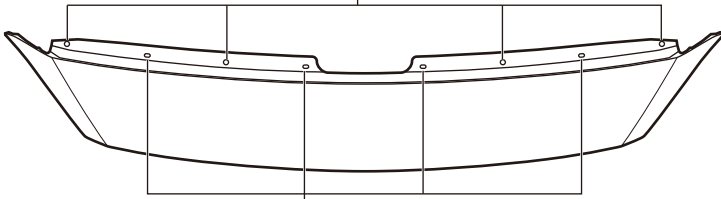
1. 車両からフロントバンパーを取外し、図1を参照しアッパーフェースを取外します。  
アッパーフェースを取外す際はリベット4箇所を破壊し、スプラッシュシールドリベット（4箇所）を取外します。取外したスプラッシュシールドリベットは再使用します。
2. ライセンスプレートホルダーからライセンスプレートを取外し、図1を参照し、フロントバンパーからライセンスプレートホルダーを取外します。  
ライセンスプレートホルダーを取外す際はリベット2箇所を破壊します。
3. 図2を参照し、ラジエーターグリルレインフォースメントからカメラステー、ロケーターピンブラケット、センサーブラケットを取外し、センサーブラケットから超音波センサーを取外します。  
カメラステーのクリップとロケーターピンブラケットを固定している純正ビスは再使用します。
4. 図3を参照し、ラジエーターグリルレインフォースメントからロアグリルモールディングを取外します。取外した純正ビスは再使用します。
5. 図4を参照し、ラジエーターグリルレインフォースメントからグリルメッシュをマスコット付きのまま取外します。
6. 【超音波センサー無し車】 図5を参照し、⑧両面テープを使用して、①フロントグリルの裏側に⑨キャップを取付けます。
7. 【超音波センサー付車】 図6を参照し、①フロントグリル裏側に⑦スピードナットを取付けます。
8. 図7を参照し、超音波センサーに⑧両面テープを貼り、⑩センサーステーに貼付けます。
9. 図8を参照し、⑥トラスタッピングを使用し、①フロントグリルの裏側に⑩センサーステーを取付けます。
10. ⑪カメラブラケット上面を洗浄脱脂した後、図10を参照し、②トラスボルトと③フランジナットを使用して、ラジエーターグリルレインフォースメントに⑪カメラブラケットと純正カメラステーを取付けます。
11. 図11を参照し、②トラスボルトと③フランジナットを使用し、ラジエーターグリルレインフォースメントに①フロントグリルを取付けます。
12. 図12を参照し、⑪カメラブラケット上面を、①フロントグリル裏側の両面テープにしっかりと圧着させます。
13. 図13を参照し、センサーブラケットを切除加工し、純正ビスを使用してラジエーターグリルレインフォースメントに復元します。
14. 図14を参照し、ロアグリルモールディング、ロケーターピンブラケット、アッパーフェース、ライセンスプレートホルダーをラジエーターグリルレインフォースメントに復元します。  
アッパーフェースは、手順1で取外した純正ファスナーと、②トラスボルトと③フランジナットを使用して復元します。  
ライセンスプレートホルダーは④トラスボルトと⑤フランジナットを使用して復元します。
15. カメラとセンサーの配線を繋いだ後、フロントバンパーを車両に復元し、カメラとセンサーが正常に作動することを確認します。
16. ライセンスプレートを復元し、作業完了です。

図1 アッパーフェースの取外し

アッパーフェース上面図

純正ブラッシュシールドリベット  
※再使用

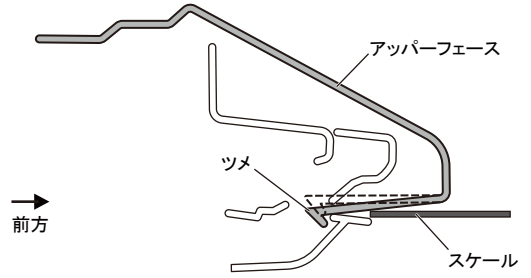
↓  
前方



4.1mmのドリル刃を使用してリベットのフランジ部を削りリベットを取外します。

ツメの外し方 (A-A')

○の位置にスケール等の薄くて強度のあるものを差込み、アッパーフェースのツメを押し上げて取外します。



→  
前方

ライセンスプレートホルダー取外し

4.9mmのドリル刃を使用してリベットのフランジ部を削りリベットを取外します。

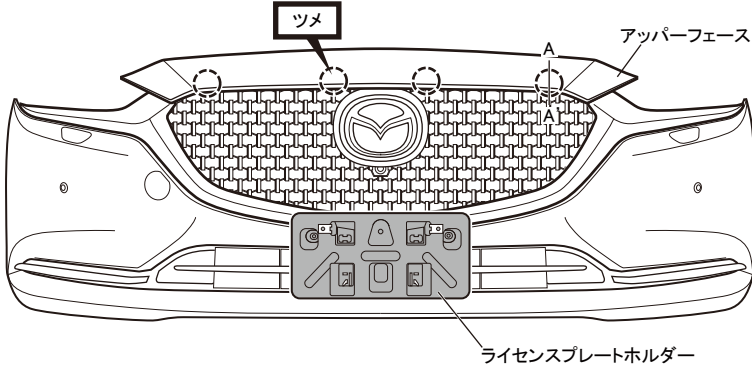
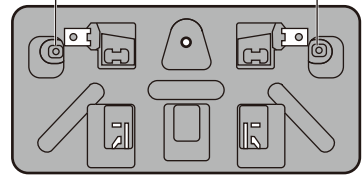
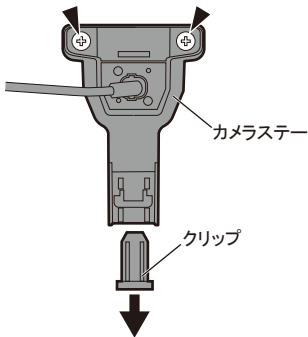
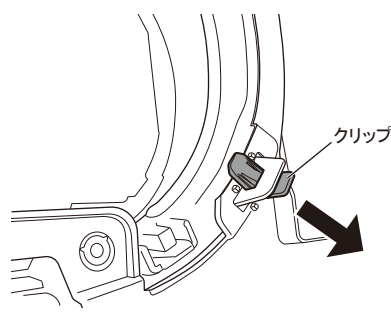


図2 カメラステー、ロケータピンブラケット、センサーブラケットの取外し

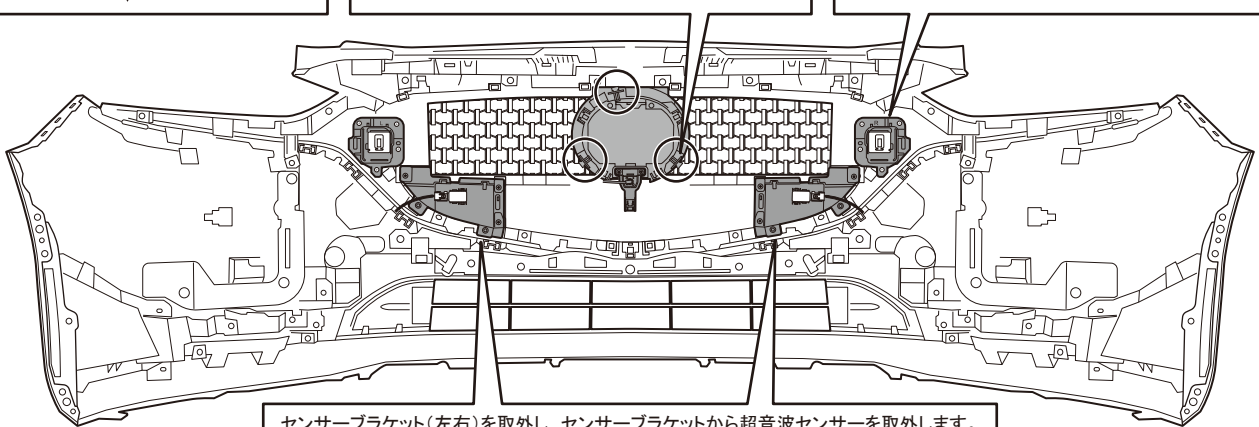
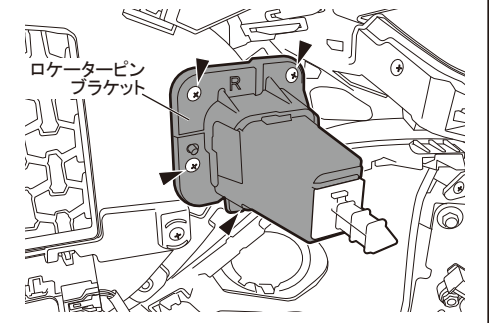
純正ビスとクリップを取外し、カメラステーを取外します。  
取外した純正ビス2個は再使用しません。



カメラステーを取り外した後、マスコットベースを固定しているクリップを取外します。  
取外したクリップは再使用しません。  
※図は右下側です。丸印3ヶ所全同作業



純正ビスを取外し、左右のロケータピンブラケットを取外します。取外した純正ビスは再使用します。  
※図は右側です。左右同作業



センサーブラケット(左右)を取外し、センサーブラケットから超音波センサーを取外します。  
取外した純正ビス1個とリベット2個は再使用しません。※図は右側です。左右同作業

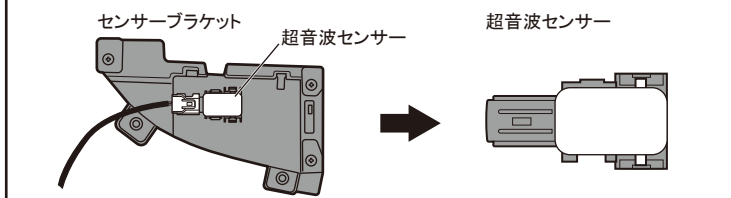


図3 ロアグリルモールディング取外し



図示の純正ビス10箇所を取外し、ロアグリルモールディングを取外します。  
取外した純正ビス10個は再使用します。

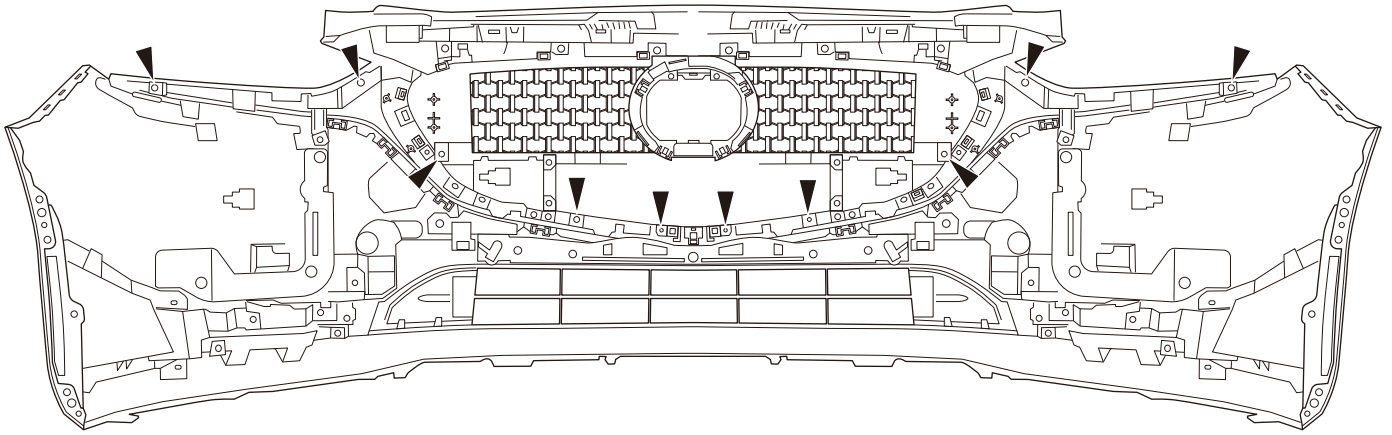


図4 純正グリルメッシュ取外し

図示の純正ビス10箇所を取外し、純正グリルメッシュを取外します。

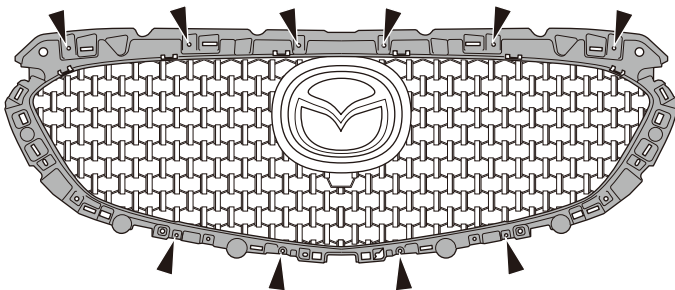


図5 【超音波センサー無し車】 キャップ取付け

⑧両面テープを使用し、①フロントグリルに⑨キャップを貼付けます。  
図は右側です。左右同作業

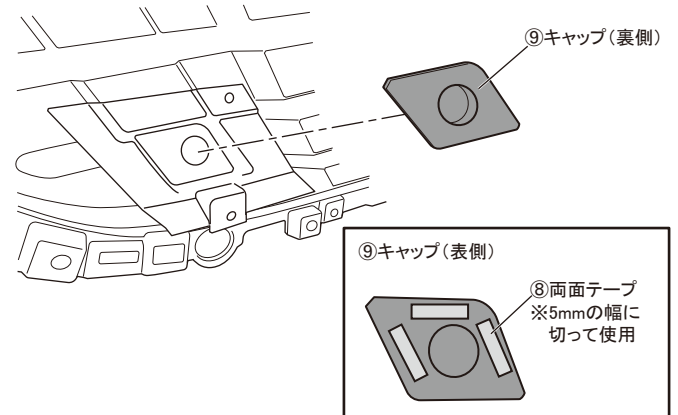


図6 【超音波センサー付車】 スピードナット取付け

①フロントグリルに⑦スピードナットを取付けます。  
図は右側です。左右同作業

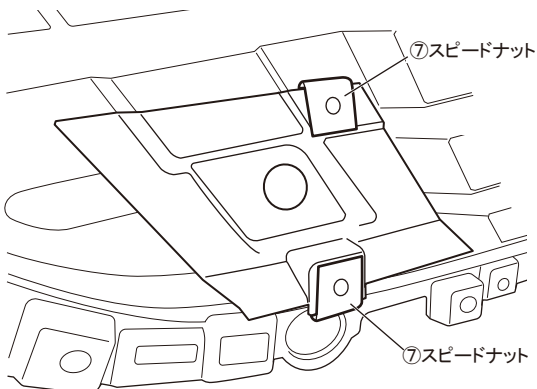


図7 【超音波センサー付車】 超音波センサー移設

超音波センサーに⑧両面テープを貼り、⑩センサーステーに貼り付けます。  
図は右側です。左右同作業

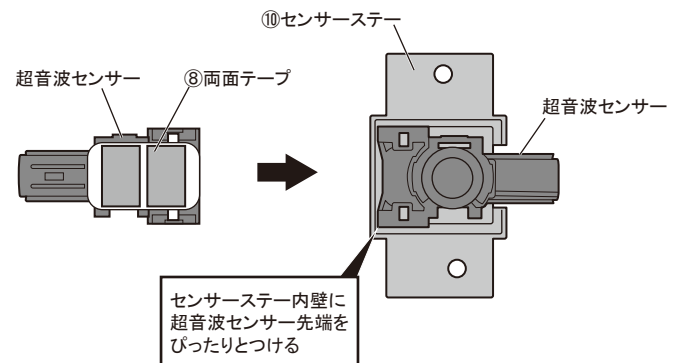


図8 【超音波センサー付車】 超音波センサーの取付け

⑥トラスタッピングを使用し、①フロントグリルに⑩センサーステーを取付けます。  
図は右側です。左右同作業

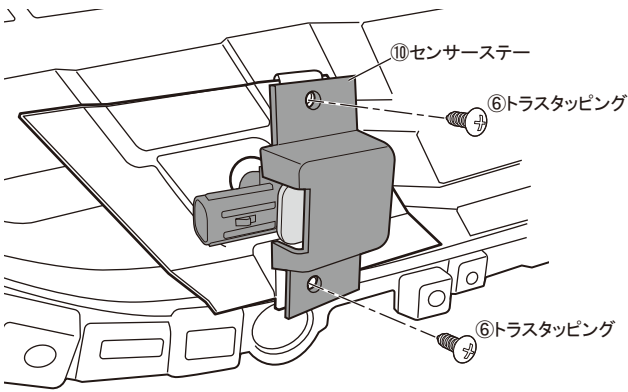


図9 カメラステー取付け

①フロントグリル裏側の両面テープの離型紙を剥がします。

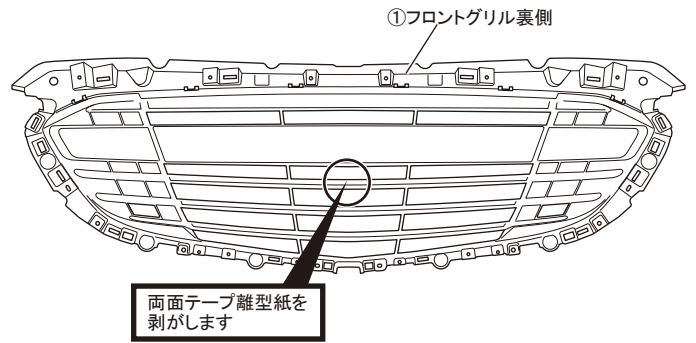


図10 カメラステー取付け

②トラスボルトと③フランジナットを使用し、ラジエータグリルレインフォースメントに⑥カメラブラケットと純正カメラステーを取付けます。

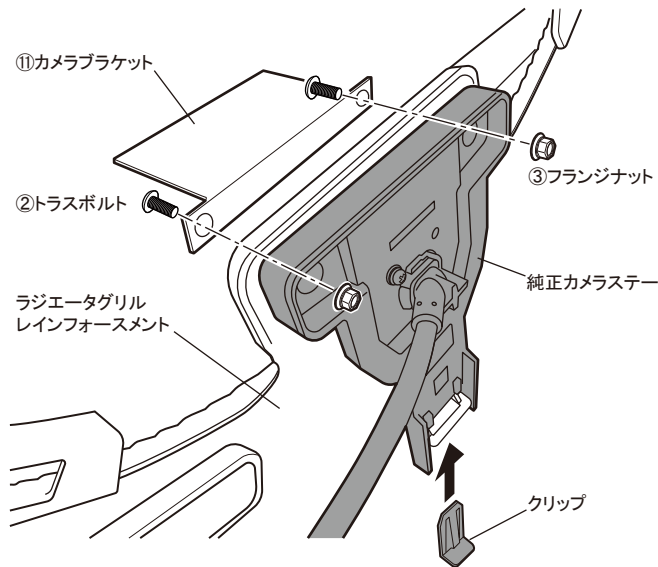
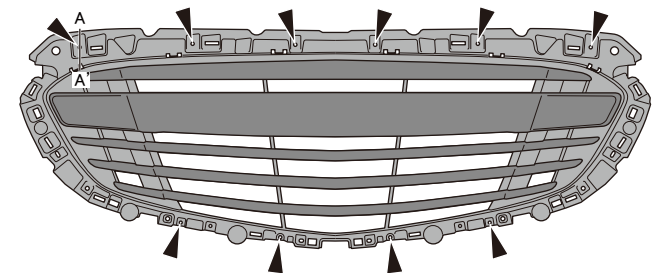


図11 ①フロントグリル取付け

②トラスボルトと③フランジナットを使用し、①フロントグリルをラジエータグリルレインフォースメントに取付けます。



A-A' 断面図

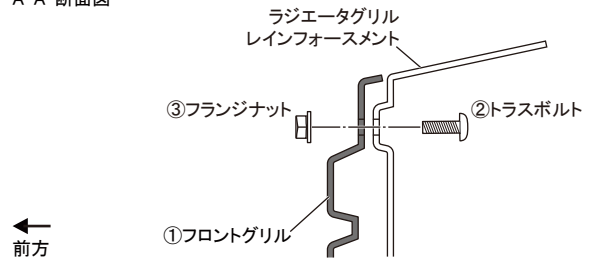
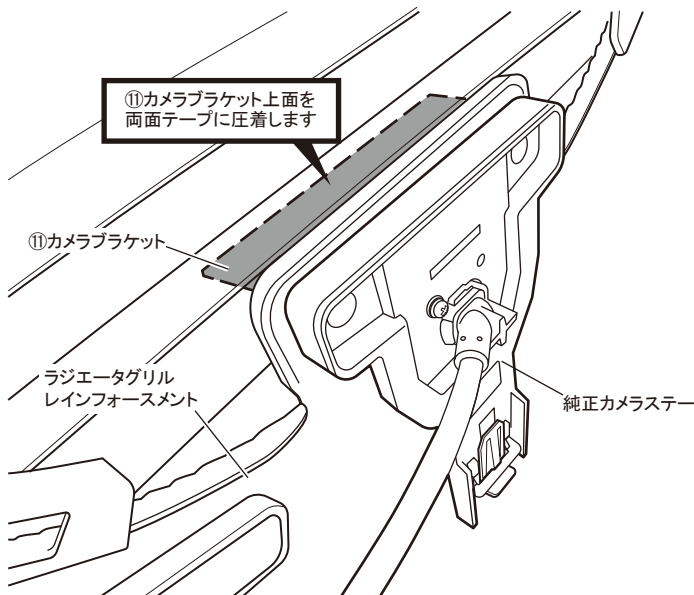
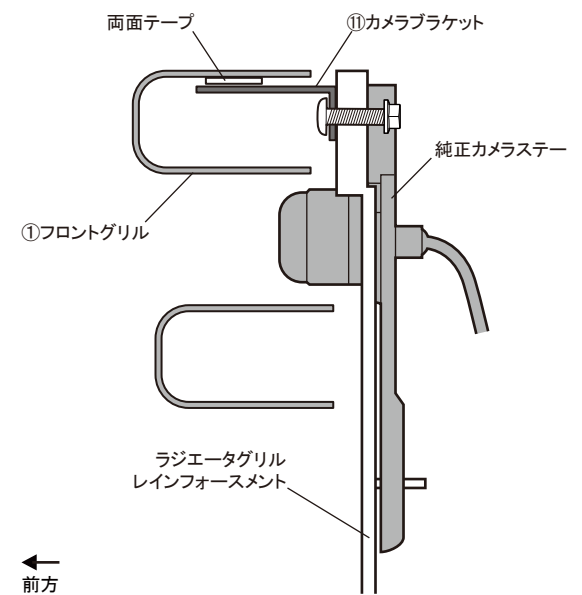


図12 ①フロントグリルと⑩カメラブラケットの固定

⑩カメラブラケット上面を両面テープに圧着します

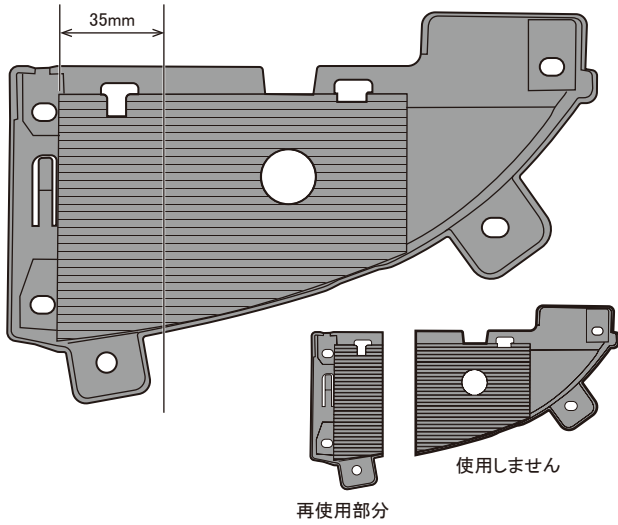


【断面図】

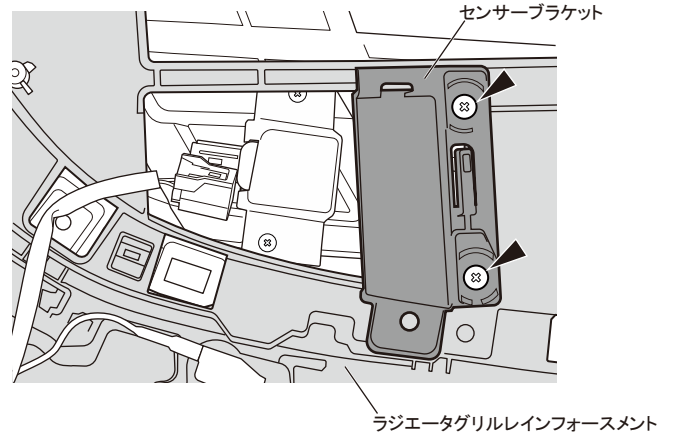


**図13** センサーブラケット切除加工と取付け

センサーブラケット裏側のリブ加工面の端から35mmの位置で切除します。  
※図は右側です。左右同作業



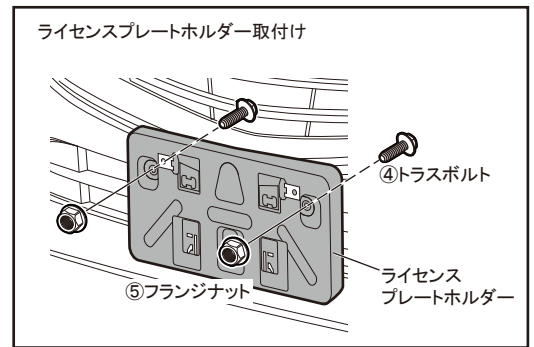
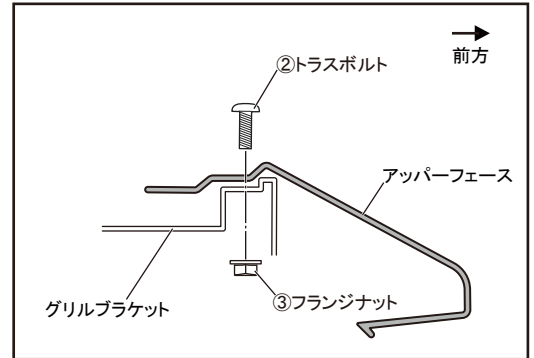
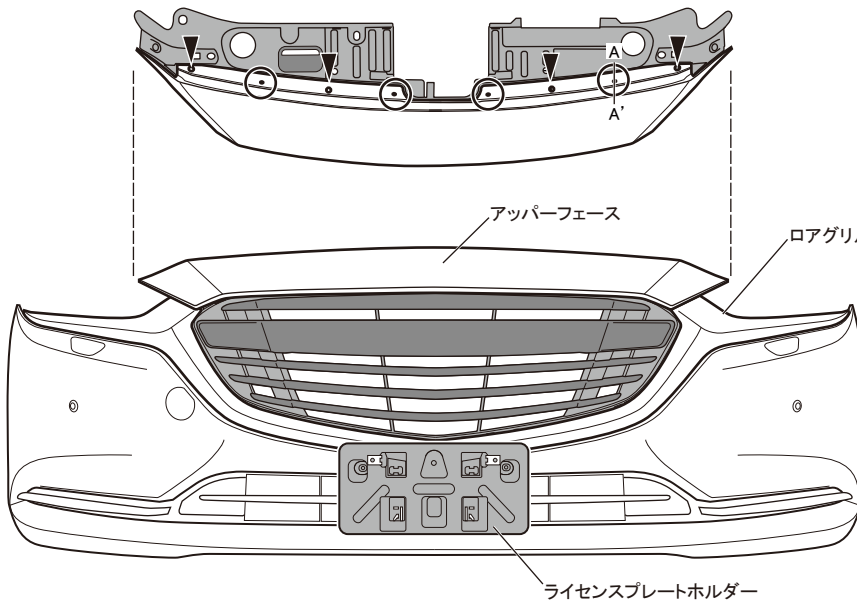
純正ビスを使用し、切除加工したセンサーブラケットをラジエータグリルレイ  
ンフォースメントに取付けます。  
※図は右側です。左右同作業



**図14** ロアグリルモールディング、ロケータピンブラケット、アッパーフェース、ライセンスプレートホルダーの復元

図1で取外した純正ファスナー4個と、②トラスボルトと③フランジナットを使用し、  
アッパーフェースをラジエータグリルレイ  
ンフォースメントに取付けます。

- ▼ = 純正ブラッシュシールドリベット
- = ②トラスボルト + ③フランジナット



**図15** フロントバンパーとライセンスプレートの復元

カメラの配線を繋ぎ、正常に作動することを確認した後、フロントバンパーとライセンスプレートを復元して作業完了です。

